

第15回 今治市PTA球技大会要綱

1. 趣旨と運営方針

本大会は、あくまでPTA活動の一環として、親睦を目的とし、常に相手を尊重し、親善大会の成功のために自己の最善を尽くしてください。

- (1) 自チームの勝利優先の考え方は大会の趣旨に反するので、審判および相手チームに対しすべてのチームが友好的に対応し、試合進行に協力してください。
- (2) 本大会運営上の問題でゲーム中のトラブルが生じた時は、大会運営委員会および審判団の裁定にしたがってください。ただし、大会運営委員会及び審判団直接の指揮下の試合グラウンド・コート以外のフロアー・観覧席・駐車場等での紛争は、その限りにありません。
- (3) 大会会場・駐車等会場の使用にあたっては、施設使用規則と大会運営委員会の指示に従い、「来た時よりも美しく」を心がけ、持ち物・ごみ等については自己責任で管理・処分してください。
- (4) 前項はもとより、その他運営の趣旨に反した行為があった場合は没収試合とします。
- (5) 出場資格の「PTA会員」とは、保護者及び教職員(県立・私立の学校を含む)とします。各単位PTAでチーム編成ができない場合には、同一中学校区の小・中学校合同チームを認めます。
- (6) 競技種目の開催日が違う場合などで、複数の競技種目に重複して参加することができます。

2. 競技種目

ソフトボール(ファーストピッチ)

ソフトバレーボール (以下「ソフトバレー」)

男女混合レクリエーションバレーボール (以下「混合レクバレー」)

3. 開催日・開催会場など

種目	ソフトボール	ソフトバレー	混合レクバレー
開催日	6月16日(日)	6月16日(日)	6月16日(日)
雨天順延日	6月23日(日)	—	—
開催場所	大新田公園 球場・補助グラウンド	中央体育館	大西体育館 大西中学校 体育館
集合場所	大新田公園 補助グラウンド	同上	大西体育館
受付開始	午前7時50分(予定)	午前8時20分(予定)	午前8時20分(予定)
開会式	午前8時30分(予定)	午前9時00分(予定)	午前9時00分(予定)

4. 球技大会説明・抽選会 (全区同時開催)

日時 5月31日(金) 午後7時00分～

場所 今治市総合福祉センター(愛らんど今治 4階 多目的ホール他)

内容 ルール説明と試合組合せ抽選を行います。各参加チーム代表者の方の参加をお願いします。ルールについて疑問等がある場合は、質問を準備しておいてください。

その他 参加する3区の学校には、1校につき自家用車1台分の旅費(ETC料金の実費)、岡村小・関前中には、船賃を支払うこととします。また、参加ができない場合は、市P連会長に委任状を提出することで、市P連会長が抽選を行うことができます。この場合、抽選結果を後日連絡します。

5. 参加申込み方法

- (1)規定の用紙に記入し、1チームにつき参加料1,500円を添えて、5月10日(金)までに市P連事務局に申し込んでください。
ただし、申し込み後は参加料の返金はできません。天候の影響によるものや雨天順延後に大会が中止になった場合においても、参加料の返金はできませんのでご了承ください。
- (2)市P連役員とは別に大会運営委員会を置き、大会を運営します。各チームから運営委員1名を選出し、参加申込書に「氏名・携帯電話番号」をご記入ください。(悪天候時などの連絡の際に必要となります。)
- (3)島嶼部などで持参申込みができないチームは、5月10日(金)までにFAX等にて申し込み、参加料を5月31日(金)開催の説明・抽選会に持参しても結構です。
- (4)申込書、変更申込書、委任状などの様式は、市P連ホームページでダウンロードできます。
<http://www.imabaricity-pta.jp>

6. 運営委員

- (1)運営委員の方には、大会当日お手伝いをお願いしますが、その内容は後日書面にて連絡します。
- (2)運営委員さんは、担当の試合が終了したらその都度、速やかに試合結果を本部に届けてください。また、試合が中断されるケガ、トラブル、協議事項が発生したら直ちに本部に連絡してください。応急治療で治る軽微なケガは各チームの救急箱で対応してください。

7. 全種目共通の注意事項

- (1)登録選手の変更登録
開会式開始までに登録変更用紙(指定様式)で受付に届けてください。ただし、選手自身の子どもの急病、甲事などの緊急やむを得ない場合の登録変更は、開会式終了までの登録変更受付を認めます。
- (2)オーダー表
ソフトボールは、オーダー用紙を当日にお渡しします。各試合前に、選手のオーダー表を交換してください。
ソフトバレー・混合レクバレーは、オーダー用紙を事前にお渡しします。各試合前に、選手のオーダー表を提出してください。
- (3)空缶、ペットボトル、弁当がらなどのごみは、各チームで持ち帰ってください。会場にごみ箱、灰皿は設置しませんが、会場で喫煙場所が決められている場合は、それに従ってください。なお、体育館のコンセントは使用できません。
- (4)各会場の駐車場とも駐車台数に限りがございますので、できるだけ乗り合わせでお越しください。また、付近の施設等の迷惑にならないようご注意ください。(会場によっては他の大会と重複する場合がありますので、ご協力をお願いします。)
- (5)各チームともスポーツ傷害保険に加入してください。
- (6)この要綱に定めのない事項や大会運営について疑義が生じた場合は、今治市PTA連合会で協議のうえ決定させていただきます。

事務局：今治市教育委員会 社会教育課

今治市南大門町2丁目5番地1(第3別館 旧今治小学校)

TEL(0898)36-1602 FAX(0898)32-5722

ソフトボール(ファーストピッチ)

1. 開催日・会場・開会式など

大会要項 3. の一覧表のとおり。なお、開会式には、原則全員参加すること。

2. 出場資格

- (1) 本年5月1日以降、当該小・中学校区内に引き続いて居住するPTA会員であること。
- (2) 当該校の教職員の登録は4名まで、出場は3名までとする。年齢制限はない。

3. チーム構成

監督を含む選手30名以内（監督もPTA会員であること。コーチ、マネージャーは置かない。）

4. 出場制限

単位PTA単独では、1チームの参加とする。

5. 試合方法など

- (1) チェーンリーグで行い、各チームとも2試合を行う。先攻・後攻・ベンチ場所は、対戦カードによりあらかじめ指定する順序に従うこと。
- (2) 時間内であれば、8回からタイブレーカーとする。
- (3) 制限時間の1時間10分を越えて新しい回には入らない。7回または最終回先攻チームの攻撃が終了した時点で後攻チームが勝っている場合、7回裏または最終回裏の攻撃は行われず、後攻チームの勝ちとする。また、コールドゲームは適用しない。
- (4) 試合終了時点で同点の場合は、引き分けとする。
- (5) 雨天等で試合が途中で中止されても、5回裏が終了している場合は試合成立とする。ただし、5回表まで終了で、裏のチームが勝っている場合は試合成立とする。以上の条件に満たない場合は、延期日に1回表から再試合とする。
- (6) ピッチャーが女性の場合、ホームベースまでの距離は高校生の基準(13.11m)を採用する。
- (7) ジャンピングスローについては、軸足が前に出てジャンプしていなく、プレートについていれば構わない。
- (8) 指名選手として、DP(打撃)、FP(守備)のいずれも可能。また、先発メンバーについては、一度退いても、1回に限って再出場は可能とする。
- (9) 本年度の日本ソフトボール協会規則を適用するものとし、規則に適合した捕手の防具一式を揃えること。
- (10) 両耳ヘルメットは、試合中7つは使えるよう準備しておくこと。
- (11) 大会規定に違反した場合は無効として、違反したチームは負け試合とする場合がある。
- (12) ユニフォームを着用すること。軽微な違いは構わないが、基本的に統一すること。アンダーシャツ、ストッキング、シューズについては、統一することが望ましい。
- (13) ポイントスパイクの着用が望ましいが、運動靴等で運動に適したものでのプレーを認める。ただし、金属スパイクは認めない。

6. 優秀校の決定・表彰

- (1) 各リーグの2勝チームを優秀校とし、賞状を授与する。
- (2) 優秀校は同一リーグにおいて2勝した全てのチームとする。ただし、2勝したチームがない場合は、1勝チームの中で、得点から失点を差引いた差が最も大きいチームを優秀校とする。それでも、複数校が同点の場合は、両チームを優秀校とする。

7. その他

- (1) 本大会は愛媛スポレク地方祭の予選としない。
- (2) 開催前の雨天中止は、大会本部の判断により延期とし、各運営委員に連絡します。
- (3) 試合途中の雨天中止の場合は、延期とする。雨天延期の場合は、延期日に参加をお願いします。

- (4) 試合途中の雨天中止の再試合は、大会本部の判断に基づく。
- (5) 延期日に事情があり出場できないチームは不戦敗とし、対戦チームの組合せは変更しない。
- (6) 各コートの最終試合のチームはベンチ、バックネット周辺、グラウンドの清掃・整備をお願いします。

ソフトバレーボール

1. 開催日・会場・開会式など

大会要項 3. の一覧表のとおり。なお、開会式には全員参加すること。

2. 出場資格

- (1) 本年5月1日以降、当該小・中学校区内に引き続いて居住するPTA女性会員であること。
- (2) 該当校の女性教職員のうち、本年3月31日をもって満28歳以上は、各校2名までは出場できる。

3. チーム編成

監督1名、選手6名以上とし、競技はコート内4名で行う。ただし、登録者全員のローテーション方式とする。
監督は選手を兼任することができる。プレーをしない監督は男性会員でも可とする。
各単位PTAに1名、交替用員を置くことができる。(交代要員のリボンは、見やすい所につけること。)
メンバー登録の変更については、1チーム6名以上になっていなければ当日でも構いません。

4. 出場制限

単位PTA、3チームまで参加できる。

5. 競技規則、試合方法など

- (1) 小、中学校PTA別にリーグ戦を行うこととし、各々優勝決定戦は行わない。
- (2) 本年度の日本バレーボール協会ソフトバレーボール競技規則、並びに今治市PTAソフトバレーボール競技規定を適用する。(15点先取3セットマッチ)
- (3) 競技参加者は競技規則を遵守し、試合中、常にフェアプレーの精神に基づいた行動をとらなければならない。
(相手チームに向かってガッツポーズをするのは、反則になる。)
- (4) 試合球は、モルテン球を使用する。
- (5) 選手はユニフォームに校名をつけ、ローテーションが識別できるよう背番号(ゼッケン、ピブス可)をつけること。
監督・主将は見やすい胸のあたりにマークをつけること。(キャプテンマークが既にユニフォームについている場合は、そのまま構わない。)
- (6) ユニフォームは各チームで統一されたものを着用するのが望ましい。(パンツについては長短いずれでも可、色も同系色であれば可とします)
- (7) 各試合前に、オーダー表を1部提出すること。
※背番号は、ローテーション順でなくて構いません。
- (8) サーブ権について
1セット目→ジャンケンで勝ったチーム
2セット目→最初のジャンケンで負けたチーム
3セット目→もう一度ジャンケンをして勝ったチームがコート、またはサーブ権のどちらかを選択する。
- (9) ローテーションについて、2セット目以降のスターティングポジションは1セット目終了時点のポジションではなく最初に提出したオーダー表どおりにかえる。ローテーション順をセットごとに変える場合は、その都度オーダー表を審判に提出する。
- (10) 試合開始前の公式練習は、乱打3本とする。
- (11) サーブは、アンダー・ハンドで打つ。(横打ち、フローターは禁止。主審の注意に従うこと。)
- (12) サーブが打たれたら、コート内のポジションは自由。(インプレー中はバック位置の競技者がフロントでスパイク、ブロックをしてもよい。)
- (13) ブロックはカウントしない。また、サーブのブロック及びアタックは禁止。
- (14) ボールのイン・アウトの判定は、ボールが着床時にしゃげた状態でラインに触れていればインになる。
- (15) タッチネットについて、髪がかすった程度では反則としない。(主審の判断とする)

(16)パッシングセンターラインは反則となる。定義として、足の裏面、手のひらがセンターラインを完全に相手側コートに越えた時と他の体の部分のはみ出た場合が反則となる。

(17)補助審判として各チームから副審1名、ラインズマンと得点係は各2名(合計5名)を必ず出してください。

(18)大会規定に違反した場合は、違反が発覚した時点で当該チームが行った試合を全て無効として没収する。
(得点は全て取り消され 15-0、15-0とする。)

(7)この要綱に定めのない事項については、今治市 PTA 連合会で協議のうえ決定いたします。

6. 優秀校の決定・表彰

優秀校決定戦進出チームの決定は、①勝敗、②セット率、③得失点差、④ジャンケン、または協議とし、優秀校決定戦の勝チームに賞状を授与する。決定後(表彰後)は、異議は受付けない。

7. その他

今治市PTAソフトバレーボール競技規定

1. チーム構成は、監督1名、競技者6名以上で構成する。(監督も競技者としてエントリー可)
2. 競技はコート内4名で行う。但し、全員のローテーション方式とする。(登録者全員)
3. 各試合前にオーダー表(ローテーション表)を1部提出すること。
4. 各単位PTAに1名、交替用員をおくことができる。
5. 競技者の負傷等で交替用員を適用した場合、交代用員は元のチームに戻ることはできない。
6. 交替用員適用後、競技者の負傷で競技者が6名に満たない場合、そのセット及び試合を没収とする。
(5名になった時点で失格となりますが、オープン参加としてゲーム続行を認めています)
7. 監督及びゲームキャプテンは、競技者交代及びタイム・アウト(1セット2回まで1回につき30秒間)を要求することができる。(競技者としてコート内にいる時も、その要求をすることができる)
8. ゲームキャプテンは、競技規則適用の解釈について質問をすることができる。(監督が選手兼任の場合は、選手兼任監督が有する)
9. サーブはアンダー・ハンドに限る。

男女混合レクリエーションバレーボール

1. 開催日・会場・開会式など

大会要項 3. の一覧表のとおり。なお、開会式には全員参加すること。

2. 出場資格

本年5月1日以降、当該小・中学校区内に引き続いて居住するPTA会員であること。

3. チーム編成

(1)選手は男女合わせて8名以上14名以内。

※うち教職員は男女問わず各チーム登録は4名まで可。(そのうちコート内2名までのローテを組むこと。)

(2)1チームの登録人数及び1セットに出場できる人数も、8名以上14名以内。

(3)セット途中で選手の交代はできない。ただし、ケガなどの特別な場合は、当該チームと本部で協議のうえで試合を行う。

(4)メンバーチェンジはセット間で行う。オーダー表により選手交代する。

4. 出場制限

単位PTA、2チームまで参加できる。

5. 試合方法など

(1)6人制バレーボールコートを使用。使用球は、ミカサ ソフトミニバレーボール BM-LM。

(2)試合は3セットマッチ、15点先取のラリーポイント制とする。(デュースは無し)

(3)ネットの高さは、2m20cmとする。

(4)サーブは一本とする。打ち方は、サービスエリア内からアンダーハンドで行う。ネットインは不可。

(5)ローテーション制を採用。コートの入り方は【別図】を参照。(オーダー表のとおりコートに入ること。登録したゼッケン番号で試合を行う。試合中の露骨なポジションチェンジは認められません。)

(6)メンバーは、①男、②女、③男、④女…の順でメンバー表を提出すること。

(7)タイムアウトは、1セットに1回要求(30秒以内)することができる。

(8)男性のアタックは、アタックラインより後方とし、打った後アタックラインを超えて着地してはならない。(ライン上も不可)

(9)前衛の男性は、①ジャンプ無しのアタック、②ブロック、③両手で押さえる、④両手打ちなど早く強いボールも反則とする。

(10)試合中は、原則として男・女・男・女・男・女の順で、常に男3名、女3名(男女同数)がコート内に入っていること。コート内に男女同数が難しい場合は、大会当日に相手チームの承諾を得て試合を行う。

(11)審判は、相互審判とする。

(12)番号(ゼッケン等)をつける。前後がよいが、最低、前には付けなければならないこととする。(別図を参照。)

(13)ボールを3回で相手コートに返すプレー中、ネットにボールが触れたときは、4回目で返すことも認められ、また、同一人がボールのネット接触を挟んで2回続けて触れることも認められる。前衛での女性のブロックは触れた場合は1打として数える。(レクバレーが9人制バレーボールルールに従っているため。)

(14)順位決定戦トーナメントの対戦相手は、選手代表のジャンケンで決める。

6. 優秀校の決定・表彰

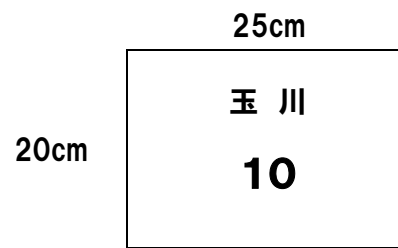
優秀チームの決定は、リーグ戦での①勝敗、②セット率、③得失点差、④ジャンケンとし、優秀チームに賞状を授与する。

【別 図】

(ローテーションの順番)

7	→	8	→	9	→	10
↑						↓
↑						1
6						
↑						↓
5						2
↑						↓
4		←				3

(番号)



PTA名(若しくは学校名)、通し番号を書く。
ゼッケン可、ユニフォーム可、ピブス可。

(補足説明)「合同チーム」について

昨年度の要綱

『各単位PTAで1チームも編成することができない場合に限り、同一中学校区の小・中学校合同チームを認めます。・・・』

↓

今年度の要綱

『・・・各単位PTAでチーム編成ができない場合には、同一中学校区内の小・中学校合同チームを認めます。』

※同中学校区で、A校(20名)は人数が揃っているが、B校(7名)は人数が足りない場合
昨年度は「合同する両校ともに人数が足りない場合に、合同で1チームが出場可」だったため、A校(20名)のみ出場可。 B校(7名)は不参加でした。

今年度は、A校から助っ人を入れた「B校・A校の合同チーム(7名+5名=12名)」で出場可。また、A校単独チーム(20名-5名=15名)も出場可。

(例1) 同中学校区で、2校が人数不足、1校は足りている

同一中学校区

- | | | | | |
|------|--------------|--------------|-----|-----|
| ◇富田小 | 7名+5名(南中から) | ⇒富田小・南中合同チーム | 12名 | 出場可 |
| ◇清水小 | 7名+5名(南中から) | ⇒清水小・南中合同チーム | 12名 | 出場可 |
| ◇南中 | 25名-10名(両校に) | ⇒南中単独チーム | 15名 | 出場可 |

(例2) 同中学校区で、1校が人数不足、2校は足りている

同一中学校区

- | | | | | |
|------|--------------|------------------|-----|-----|
| ◇富田小 | 15名-2名(清水小に) | ⇒富田小単独チーム | 13名 | 出場可 |
| ◇清水小 | 7名+4名(両校から) | ⇒清水小・富田小・南中合同チーム | 11名 | 出場可 |
| ◇南中 | 15名-2名(清水小に) | ⇒南中単独チーム | 13名 | 出場可 |

(例3) 同中学校区で、2校とも人数不足

同一中学校区

- | | | | | |
|------|----|---------------|-----|-----|
| ◇大西小 | 7名 | (2校で合同) | | |
| ◇大西中 | 7名 | ⇒大西小・大西中合同チーム | 14名 | 出場可 |

※中学校区が2つに分かれる吹揚小学校と別宮小学校が人数が足りない場合

- ・吹揚小は、立花中学校区または日吉中学校区のいずれかで合同チーム編成
- ・別宮小は、日吉中学校区または近見中学校区のいずれかで合同チーム編成

参考：校区一覧

1 区		2 区		3 区	
中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校
立花	立花	朝倉	朝倉	大島	吉海
	鳥生	玉川	鴨部		宮窪
	吹揚		大西	九和	伯方
日吉	常盤	菊間	大西	大三島	上浦
	別宮		亀岡		大三島
		近見	関前	菊間	
桜井	桜井		岡村		
	国分				
南	富田				
	清水				
西	日高				
	乃万				
北郷	波止浜				
	波方				